

# 10月定例教育委員会会議録

開催年月日	平成30年10月24日(水)	
開催日時	午後3時00分	
開催場所	市役所別館 3階会議室	
出席委員	教育長 三笥 眞治郎 委員 永山 真江 委員 木下 靖郎 委員 古田 嘉寿美	職務代理者 諫本 憲司 委員 岡部 博昭 委員 奥平 和子
出席参与	教育次長 鈴木 俊行 学校教育課長 仲 はるみ 文化財保護課長 梶原 康弘 咸宜園教育研究センター長 橋本 隆文 兼 世界遺産推進室長 学校給食センター長 池内 誠治	教育総務課長 江田 正彦 社会教育課長 梶原 文人 兼 博物館長 淡窓図書館長 原田 豊司 体育保健課長 河津成一郎 人権・同和教育課長 伊藤 伸也
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 衣笠 雄司	
附議議案	報告第13号 平成30年9月期寄附採納について 報告第14号 教育に関する事務の管理及び執行状況についての 点検及び評価報告書の外部評価員からの意見書に ついて 報告第15号 咸宜園教育研究センターの臨時休館日について	

<p>教 育 長</p>	<p>それでは、ただいまから10月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>前回議事録の確認でございますが、9月定例教育委員会の議事録について、変更はございませんでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）それでは、御了解いただきましたら、本会議終了後に御署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の報告事項でございますが、お手元に配付しております資料により報告にかえさせていただきます。よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思いますが、本日は、報告事項が3件となっております。</p> <p>まず、報告第13号について、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>書 記</p>	<p>それでは、議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>報告第13号、平成30年9月期分の寄附採納についてでございます。</p> <p>地区寄附の採納が2件となっております、1件目は、源栄町の黒木様から、小野小学校へ図書購入費といたしまして1万円を御寄附いただいております。</p> <p>2件目は、田中建設株式会社様から南部中学校へ、朝日写真ニュース1年間分、4万円相当を御寄附いただいております。田中建設株式会社様からは、平成6年度より、毎年同様の御寄附をいただいております。</p> <p>9月につきましては、以上の2件、金額が1万円と物品相当額4万円の合計5万円相当の御寄附をいただいております。</p> <p>報告第13号につきましては以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>報告第13号については御質疑等はございませんでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、続きまして、報告第14号について説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>それでは、議案集の2ページをお願いいたします。</p> <p>報告第14号、教育に関する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書の外部評価員からの意見書についてでございます。</p> <p>8月に、委員の皆様方にも御出席をいただきまして、大分大学の山崎先生、久留米大学の森先生、別府大学の長尾先生に外部評価をお願いいたしました。その結果、先生方から意見書が届きました。</p>

私から、それぞれの先生方の意見書の主な項目について説明をさせていただきます。

なお、今後の予定としましては、意見書を点検・評価報告書の最終ページに追加し、12月の市議会の教育福祉委員会で報告し、ホームページに掲載する予定でございます。

それでは、2ページ目からでございます。大分大学の山崎先生でございます。

教育委員会の運営・活動について、市民とともに創る教育行政の推進でございます。

特に、教育行政に関する情報公開及び情報発信は積極的になされ、市民への周知を心がけている姿が読み取れる。教育委員会議も定例・臨時を含めて20回開催され、また、教育委員が事前に討議や情報収集を行い、会議の活性化に努めていることは評価できる。

それから、今後は効果的な情報公開のあり方及び市民が期待している教育政策を立案するために、市民からの意見の聞き取りを積極的に展開することが求められる、との御指摘をいただいております。

次に、2番目の事務・事業の管理及び執行についてでございます。

学校教育の充実、特に「確かな学力の育成」に関しては、日田市学力向上アクションプランの取組に基づき、教員が授業改善を積極的に進める中で、児童生徒の学力向上が見られた点は評価すべきである。授業改善等学力向上に関し改善すべき点を確認し、新たな方策を策定し、一層の学力改善に取り組まれることが望まれる。

次に、3ページ目になりますが、社会教育の充実につきましてです。

地区公民館を利用した各種事業は、さまざまな分野・対象者を念頭に置いて展開されている。その意味では社会教育活動が活発に展開されていると思われるが、事業の開催数・講座数・参加人数のみでそれら社会教育活動の成否を評価するのではなく、参加者のニーズや現代的課題等を踏まえた講座開催がなされているか、参加者にはどのような意識変容が見られたかなどの点からの評価が必要であると思われる、との御指摘をいただいております。

続きまして、4ページ目の文化芸術の振興です。

日田市は文化財が豊富であり、それらの継承発展は大分県全体にとっても重要事項である。咸宜園や小鹿田焼、さらには古墳等枚挙にいとまがない。これら文化財の普及啓発のためにも、情報発信・活用等の方法が多面的に考えられねばならない。また、全体的な評価の方法につきましては、誰が、どのような基準に基づいて評価す

るかが明確でない。したがって、評価という点では問題がある。評価である以上、客観的な基準が示され、それに則って評価すべきとして、改善への期待もいただいております。

続きまして、森先生でございます。

まず、教育委員会の運営・活動についてでございます。

教育行政実施方針は、平成29年度を初年度とする5カ年計画であり、これまでの教育実績に、更に一貫性を持たせた「未来を切り拓き、ふるさとを愛するひとづくり」を示している。教育行政の基本は、過去の教育的な実績に一貫した方向性を持たせ、地道な努力の中から成果を得ることであり、日田市政と一体となった教育行政は、今回作成された実施方針からも、教育委員会の今後の意気込みを感じとることができることのご意見をいただいております。

次に、5ページの事務・事業の管理及び執行についてでございます。

今年度の学校教育の方針として、「夢と誇りを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を設けている。その手法として、咸宜園教育の理念を生かした学校経営と教育実践を取り入れている点は、教育行政実施方針の大綱に則した手法であり、その目標設定は評価できる。

さらに、学校教育の充実の主な目標を23項目にわたって掲げて、その評価を提示しているが、各項目が妥当な評価であり、学校教育現場の努力の跡がうかがえる。

社会教育の充実につきましては、社会教育課を中心に、中央公民館・博物館・図書館、さらに関係する体育保健課や人権・同和教育室とも連携をとりながら、社会教育の充実に取り組む姿勢は評価される。

特に、平成28年度に開催された社会教育の中核的施設である「A O S E」が、平成29年度は本格的に実務が展開されているとの評価をいただいております。

続きまして、6ページ目の文化芸術の振興でございます。

5月に福岡市で開催された「九州の山・鉾・屋台特別巡行」は、ユネスコ無形文化遺産登録を記念した催事であり、日田市からは「日田祇園山鉾」が参加し、その雄姿を福岡市で披露した。山鉾の優美な姿は天領日田の職人芸と歴史の継続性から生まれたものであり、伝統的な芸術と市民が参加する伝統行事の後世への継承が望まれる、との意見をいただいております。

最後に、7ページの長尾先生でございます。

教育委員会の運営・活動についてでございます。

市民とともに創る教育行政の推進では、教育委員の活動について

	<p>情報公開が遅れている。28年度より教育委員会の議事録や開会日についてホームページに掲載されているが、市民へ教育委員活動について周知することができていない。精力的に勉強し、活動に努めている委員活動の市民への周知について早急に改善を求めたいとの御指摘をいただいております。</p> <p>次に、8ページの事務・事業の管理及び執行についてでございます。</p> <p>学校教育の充実では、中学校学びアップ事業について、全中学生1・2年生の約5分の1が参加し、好スタートを切っていることから、初年度の評価として有効性・進捗度ともに「5」としているが、目標達成年度である33年度の指標には届いていない。また、この事業は社会教育施設でも行われているが、学力向上のための補充学習を行うことだけが目的ならば適当ではない。社会教育施設として行われるならば、通塾が困難な周辺部の生徒に役立っているかどうか、家計の負担が軽減しているかどうか、社会教育施設が身近に感じるようになったかも検証し、評価指標として用いることが望ましい、との意見をいただいております。</p> <p>最後に、社会教育の充実でございます。</p> <p>唯一評価がBであった「子育てを地域全体で行う『協育』ネットワークの充実」の「地域・学校人材バンク事業」の進捗度については、27・28年度も5段階評価のうち「3」であり、大きく評価を下げる要因となっている。29年度は水害への対応に追われたところもあるが、3年連続の進捗度「3」については早急な対応が求められる、との指摘をいただいております。</p> <p>スポーツ・レクリエーション事業については、日田市らしい競技が開催され、市民・市外参加ともに増加し、定着しつつあることから、有効性・進捗度「5」であることは妥当であるとの評価をいただいております。</p> <p>以上でございます。</p>
教 育 長	<p>教育に関する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書の外部評価員からの意見書について説明がございました。これについて何か御質疑等がありますでしょうか。</p>
諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者	<p>お褒めの言葉をいただいている一方で、結構厳しい評価もいただいていると思いますが、例えば、山崎先生の意見書の最後のほうのところに、評価方法のことがありますね。どれだけ客観性を持っているのかということで、相当会議の中でも指摘された部分であったとは思いますが。</p>

	<p>客観性をどうするかということは非常に難しいとは思いますが、うまく仕組みをつくれれば、あとはそれに従って評価していくということになり、これが客観的な評価だろうと思います。</p> <p>ただ、一方で、やろうとしている人たちの気持ちから離れて、思いが伝わらないのではないかというような気もしてしまっていて、もし、考えられるのであれば、すごく客観的な部分で評価する部分と、各課でこういうところに思いを持って取り組んでいるという主観的な部分が、別項目としてあってもいいのかなというようには思いました。</p> <p>まず、客観的に評価をするシステムをつくるのが難しいだろうと思いますが、そういうことも必要かと思いました。</p> <p>先ほど、ホームページへの委員活動の写真掲載の話がありましたが、長尾先生の意見書では、懇談会や学校訪問など、いろいろなところで情報収集、情報交換をしている概要もホームページに記載されるべきであるというようにあったので、今やろうとしていることに加えていただけるといいと思いました。</p> <p>それから、これも長尾先生の意見書の最後のところで、子育てを地域全体で行う「協育」ネットワークの充実等について、いろいろ御指摘がありますが、今ちょうど、私たち教育委員もコミュニティ・スクールとキャリア教育の進め方、つくり方について協議をしていますので、こういうものを利用していくと、この「3」が充実した評価になっていくのではというように、先生から指摘された中で思ったところです。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>評価方法、情報発信、コミュニティ・スクール、キャリア教育に絡んだ社会教育の充実等についてのご意見ですが、事務局から何かありますか。</p>
教 育 次 長	<p>山崎先生から御指摘があります客観的な評価が必要ということですが、これは従前から御指摘のあったことでありまして、私どもも、その点について、できるだけ数字に表せるようなところについては数字で表していこうというスタンスで今回も評価を行ったわけですが、なかなか数字だけでは計れない部分もありますので、今後とも、数字に表せるような形で、できるだけ客観的な目で見えて評価できるようなシステムの確立に努めていきたいと思っております。</p> <p>また、なかなか主観的でなければ評価ができにくいという部分についても、何らかの工夫をしていきたいというようには考えております。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>それから、情報公開等につきましても、今日早速でございますが、PRに努めていくということでございますので、また、今後ともご指導賜りたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>永 山 委 員</p>	<p>他に御質問等はありませんか。</p> <p>山崎先生の1番のところの下から4行目に書いてあるように、教職員との意見交換会等の開催については、以前から話題にも上っていて、学校訪問のときにも、そういう場を持たないものかというのは、本当に長いこと、課題だと思っています。しかし、子供たちがいるときに先生をつかまえて話すわけにもいかないし、だからといって、別の機会を設けるのも難しいと思います。なかなかこれは実現しづらい部分ではありますが、やはり私たちもここはどこかで何か考えなければいけないのではないかとこのことを長い間思っています。</p> <p>教育懇談会のあり方を今後どうしていくかということとあわせて、どこかに、この教職員との懇談会をうまく組み込めないか、学校という枠にとらわれなくても、大きく地域をまとめた中で、先生たちの御意見等を聞くような場がとれないかなど、これは無理だとずっと言っていますが、無理で終わらずに、何か考えなければいけないと思いましたので、お知恵を貸していただきたいです。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>いろいろな形が考えられるのではないかと思います。県が行っているように、教育委員さんが学校に出かけて先生と懇談会することも設定すればできますでしょうし、また、例えば、今コミュニティ・スクールを導入していますので、そういう場に教育委員さんが出かけて行って、そこで意見交換等を行っていただくなど、また新しい形をつくっていくことが大事だと考えてはいるところで</p> <p>す。</p> <p>何か、いい事例などがありましたら、御紹介願いたいと思いますが、どうでしょうか。学校の教職員と教育委員さんとの懇談ということについてはどうでしょうか。</p>
<p>学 校 教 育 課 長</p>	<p>教育委員さん方が、管理職だけでなく、一般の先生方とも意見交換をしたいというご要望であれば、学校を訪問して、懇談する場を持つという形がよろしいかと思います。それ以外にも方法がないか、御意見をいただきながら、今後、考えていきたいと思っています。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>今後の課題ということですね。ほかにございますでしょうか。よ</p>

	<p>ろしいですか。</p> <p>外部評価員の先生方からの意見ということですので、しっかりと受けとめて、また、解決できるものは解決していくということで。今後のスケジュールの説明をお願いします。</p>
書 記	<p>本日は、外部評価員の先生方からの御意見を報告させていただきました。来月の11月定例教育委員会に先生方の意見書を加えさせていただいた報告書の完成版を議案として提出し、御議決をお願いしたいと思っております。また、議決後は、ホームページ等で公表させていただくという流れになります。</p>
教 育 長	<p>それでは、次に移りたいと思います。報告第15号についてお願いいたします。</p>
咸宜園教育研究センター所長	<p>咸宜園教育研究センターでございます。報告第15号でございます。</p> <p>咸宜園教育研究センターの設置及び管理に関する条例に基づきまして、臨時休館日を設けることについての御説明をいたします。</p> <p>資料は10ページと11ページをお願いいたします。</p> <p>平成30年度くん蒸委託業務のため、咸宜園教育研究センターを臨時休館するものでございます。</p> <p>くん蒸場所は、咸宜園教育研究センターの収蔵庫です。</p> <p>実施期間は、平成30年11月13日から16日までの4日間を予定しております。そのうち臨時休館日を平成30年11月15日とするものでございます。</p> <p>休館の理由といたしましては、センターの収蔵資料を文化財害虫等から守るために実施する収蔵庫のくん蒸作業の間、見学者及び職員の健康と安全を確保するため、臨時休館を要するものです。</p> <p>くん蒸に用いるエキヒュームSという薬剤は人体に有害なガスであるため、万一のガス漏れ等、事故発生に備え、休館をするというものでございます。</p> <p>作業工程といたしましては、11月12日月曜日から、くん蒸の準備をいたします。13日の火曜日就業時間終了後から薬剤の投入を始めます。14日水曜日は通常の休館日でございますが、24時間以上薬剤を浸透させ、その後、排気・吸着を実施します。15日を臨時休館日とし、引き続き、薬剤の排気・吸着作業を継続いたします。16日金曜日には、通常出勤及び開館といたしますので、職員が出勤するまでには吸着作業を完了し、引き渡しを行うものとしております。</p>



	<p>くん蒸作業中には、センター周辺をトラロープで囲み、また文書を掲示するなどして、注意喚起を行うこととしております。</p> <p>事前の周知方法といたしましては、「広報ひた」11月1日号及び市の公式ホームページ、フェイスブック等により周知するほか、関係機関であります廣瀬資料館及び日田市観光協会等には臨時休館する旨の文書を通知することといたします。</p> <p>ただし、14日、15日両日ともセンターは休館をいたしますが、秋風庵及び遠思楼など咸宜園跡の見学については通常どおり可能でございます。</p> <p>私からは以上でございます。</p>
教 育 長	<p>それでは、咸宜園教育研究センターのくん蒸による臨時休館日についてございました。これについて御質疑等はございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、報告事項は以上でございます。</p> <p>続きまして、その他についてお願いします。</p>
教育総務課長	<p>次回の11月定例教育委員会の日程でございますが、11月28日水曜日、午後1時半から勉強会、午後3時から定例教育委員会ということでお願いいたします。</p>
教 育 長	<p>次回の定例教育委員会は11月28日水曜日、13時半に勉強会、15時からの定例教育委員会ということでございます。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、よろしくお願いいたします。</p> <p>予定されていたものは以上でございますが、その他何かございませんでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、以上で、定例教育委員会を閉会いたします。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時28分</p>